

2.見学実習に関する所見

実習指導者が記入

学籍番号

氏名

I. 以下の項目について、臨床実習生の行動を確認してください。

A～Cのレベルを参考に、所見の該当する欄に○印をつけてください。

- A：臨床実習生として求められる能力・技術を有し、わずかな助言（ほぼ独力）で行動ができていた
 B：臨床実習生として求められる能力・技術は有するが、行動に際して多くの援助・助言・指導が必要であった
 C：臨床実習生として求められる能力・技術は不十分であり、常に援助・助言・指導を要しても行動ができなかった

	中間所見			最終所見		
	月 日			月 日		
	A	B	C	A	B	C
1. 社会性について						
1 スタッフに対して報告、連絡、相談（報連相）ができる						
2 適切な言葉遣いと挨拶ができる						
3 実習生として相応しい身だしなみができる						
4 情報漏洩に対する対策ができる						
5 感染症対策を理解し、行動できる						
6 適切な文章作成能力を有する						
7 書類提出の期限を守る						
2. コミュニケーション能力について						
1 他者に対して敬意を持って対応できる						
2 共感できる						
3 その場にふさわしい言動ができる						
3. 積極性について						
1 疑問を持つことができる						
2 文献や資料から情報収集できる						
3 自ら質問ができる						
4 他者の意見を受け入れることができる						
4. 知識・技術面						
1 理学療法に必要な情報収集ができる						
2 リスク管理ができる						
3 介助技術を有している						

総合所見

【コメント】

実習施設名

実習指導者名

印